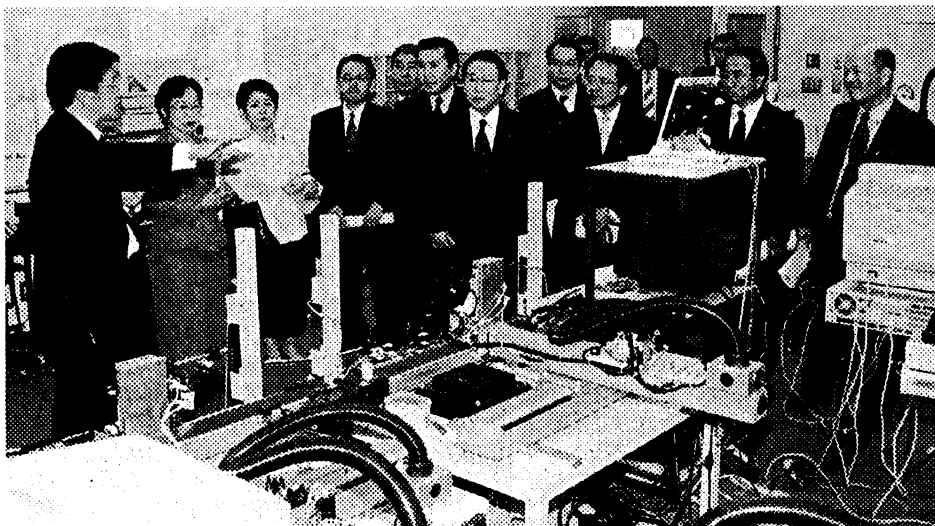


職能開発総合大を視察

公明党の河上氏と地元議員ら

ものづくり指導者育成で

公明党の河上^{くわがみ}覃雄^{あきら}衆院議員と、富田光男、渡辺均の両神奈川県議、神奈川県相模原市、城山町、相模湖町の各市議・町議は4月12日、相模原市橋



本台の職業能力開発総合
大学校を視察し、「ものづ
くり」の指導者育成に携
わる現場の声を聞いた。
職業能力開発総合大学

校は、1973年10月に
東京都小平市から現在の
相模原市へ移転し、99年、
職業能力開発大学校から
現名称に。研究課程（大

能力を開発するリーダー
育成に取り組んでいる。
24万2300平方メートルの
広大なキャンパスには、
講義棟、実習場、図書館
のほか、電気・情報棟、
多目的実習・研修棟など
の最先端の教育施設が整
う。一行は、本部棟で同
大学校の概要について説
明を受けた後、第2実習
場、電子情報棟を訪れ、
機械加工や、電気工学の
基礎実験、エネルギー変
換工学実験の実習現場を
見て回った。この後、時
代の変化に応じた「もの
づくり」の指導者育成、
地域や企業との連携など
について意見を交換し
た。

学院修士課
程相当）、
長期課程
（大学学部
相当）、専
門課程、研
修課程など
から成り、
科学・技術
・技能を融
合した職業
電気工学基
礎実験室で
説明を受け
る公明議員
ら